

留 学 報 告 書

記入日:2020年07月15日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部商学科グローバル・ビジネスコース
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア州立大学フラトン校 現地言語: California State University Fullerton
留学期間	2019年08月～2020年3月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年3月27日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月中旬～12月中旬 2学期:1月中旬～5月中旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	39868人
創立年	1960年

留学費用項目	現地通貨 (USドル)	円	備考
授業料		1280000円	
宿舍費	9570	1000000円	
食費		420000円	
図書費		15000円	コピー代
学用品費		60,000円	テキスト代
携帯・インターネット費	203	21000円	29ドル/月のSIMカードを購入
現地交通費	300	30000円	たまに外出時バスを使用(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		150000円	
被服費		50000円	
医療費		50000円	一部保険対象内で返金あり
保険費		304000円	形態:
渡航旅費		100000円	冬休み期間にフランスへ旅行
ビザ申請費		25000円	SEVIS, Visa
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		3505000円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田国際空港 目的地:ロサンゼルス空港 経由地:仁川国際空港 復路 出発地:ロサンゼルス空港 目的地:成田国際空港 経由地:	
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:アジアナ航空 料金:87000 円 復路 航空会社:JAL 料金:60000 円 ∴合計:147000 円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:Surprice、JAL) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Oxford North) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数1)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
大学 HP から	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
大学のオンキャンパスの寮はすぐに満員となってしまったため早期で申し込むことをお勧めします。しかしオンキャンパスだと日本人や韓国人などアジア人で同じ部屋になるため、現地の子と相部屋がしたい場合はオフキャンパスをお勧めします。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____ 現地の日本人医者がいる病院 _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: 自転車盗難にあい、警察署に行った。 _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
寮に駐輪していた自転車が盗難にあった。警察署に届け出を提出しにいったがアメリカでは日常茶飯事のため返ってこなかった。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
寮のルームシェアしている子たちと割り勘で Wifi を使用し、屋外では SIM を利用していた。キャンパス内に生徒用の Wifi はあるが、利用者が多いお昼時はつながりづらかった。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
日本の銀行で作ったデビットカードと現地で口座開設してクレジットカードを併用して使っていた。	
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。	
日本食のスーパーマーケットがあるが、とても高いのである程度持っていくと便利。	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。	
各セメスター開始 2 か月前くらいに日本のデビットカードで支払いをした。	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 14 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Understanding Business	ビジネスの基本
科目設置学部・研究科	Business Administration
履修期間	Fall 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 165 分が1回
担当教授	Zack Dafaallah
授業内容	ビジネスの基本知識、背景、形態など
試験・課題など	提出課題5回、中間試験2回、期末試験1回、グループプレゼン1回
感想を自由記入	内容は商学部所属でなくても理解しやすい基本的な内容だった。先生の説明も聞き取りやすかった。生徒が授業内で先生に異議を唱えてもそれを受け入れて丁寧に説明してくれるような寛大な先生だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Modern Japan	近現代の日本
科目設置学部・研究科	Japanese
履修期間	Fall 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が2回
担当教授	Kazuha Watanabe
授業内容	室町時代から戦後の日本の歴史を写真・資料から学ぶ。
試験・課題など	プレゼン1回、ミニテスト10回ほど、中間試験2回、期末試験1回
感想を自由記入	元々ある程度自分に知識があったため、他授業の気休めのためにとった。日本語専攻で日本に興味がある生徒ばかりで、友人もつくりやすかった。先生も日本人で授業後雑談をしたりよく相談にのってくれた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Global Marketing		グローバル・マーケティング	
科目設置学部・研究科	Marketing		
履修期間	Fall 2019		
単位数	3		
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Mahdi Ebrahimi		
授業内容	グローバルマーケティングの基礎知識を様々な海外の企業のケーススタディを通して学ぶ。		
試験・課題など	ミニテスト4回、レポート・プレゼン1回、課題2回、中間試験1回、期末試験1回		
感想を自由記入	400番台のクラスで生徒の意識も高く、クラス内の意見交換が活発だった。留学生として日本企業について意見を求められたこともあり、プレッシャーはあったが学びが多い授業だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Critical Thinking in Psychology		心理学における批判的思考	
科目設置学部・研究科	Psychology		
履修期間	Fall 2019		
単位数	3		
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に165分が1回		
担当教授	Mark Cartiglia		
授業内容	人々の意志決定にはどのような要因が関わっているのか、また、意思決定や問題解決のための戦略を学ぶ。		
試験・課題など	ミニテスト9回、レポート2回、中間試験2回、期末試験1回		
感想を自由記入	先生が非常にユーモアある方で、毎回教室が笑いであふれていた。生徒の集中力を向上させるために、毎回授業の初めに面白動画を見たり、途中演習を入れたり、さまざまに工夫されており、さすが心理学の教授といった感じだった。授業内容も非常に興味深く、日頃目にする何気ない情報にいかにか踊らされているかというのが分かった。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
マイナビ、リクナビ、外資就活
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 私は2年の3月に帰国しましたが、3年5月末に夏インターンに向けて企業研究や自己分析などを始めました。それでもっと早く始めていればよかったと思うので、3年生で留学する方は相当ハードだと思います。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2019年 1月～3月	
4月～7月	選考・出願 ビザ申請・取得 予防接種 航空券購入
8月～9月	渡航、秋セメスター開始
10月～12月	中間試験、期末試験、冬休み
2020年 1月～3月	春セメスター開始、中間試験、急遽帰国
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

留学前に語彙力をつけておくことは本当に大切だと実感しました。耳にたこができるほど聞いたかもしれませんが、実際私も単語帳は買いましたがあまり勉強しませんでした。しかし語彙力がすべてで、正直文法はひどくても何とか通じます。語彙力があると自分の意見を主張したり相手の言葉が理解できるのみならず、精神的にも安心するため多く知るに越したことはありません。

英検準一級の英単語を覚えることは非常におすすめです。私は受験生のときに勉強していたためいくつか記憶に残っていたのですが、単語準一級の頻出単語に出会う場面が何度もありました。また、Real 英会話というアプリもおすすめです。日常会話で使えるフレーズがたくさん載っているため、これを覚えれば困らないと思います。さらに余裕があればスラングも少し知っておくと、スラングを話されたときに困惑せずに済むので良いと思います。